

あなたなら きっと できる！

Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第2号 平成30年5月2日発行

～進路希望調査のご協力ありがとうございました～

調査の中で、進路に関する学校側の支援や指導のあり方についてご希望やご意見がありましたので、それに対する回答をさせて頂きたいと思います。(紙面の都合により今回は高等部の一部です)

- 英語検定等の公的資格取得を積極的に進めて欲しい。
⇒英語検定だけではなく漢字検定や数学検定など様々な資格試験の取り組みをしています。準会場として放課後、本校で受験することができます。教科の資格試験担当者にお尋ねください。中高玄関にも試験の日程が貼ってあります。
- 希望の大学に対する学習面のサポートをしてもらいたい。
⇒まずは日々の授業(予習・復習・宿題)を大事にして下さい。その中で、質問等があればそれぞれの教科担当にご相談ください。また、高等部では補習(水曜日と金曜日の18:00～)も行っておりますのでそちらに参加して頂き、ボランティアの大学生や参加している先生方に聞くという方法もあります。
- 世の中にはどんな仕事があるのか、どんなことが向いているのか考えられるよう指導して頂きたい。
⇒様々な経験をしながら卒業後の生活について考えるよう支援していきたいと考えております。その一つとして、高等部1・2年生では3日～5日間の体験実習に行きます。この体験を通して、仕事とは何か、自分の適性等を考える機会としたいと考えています。また、今年度より中学部でも2年生で2日間、学校の近隣の企業・事業所で職場体験を行います。
- ろう者を受け入れてくれる・対応を検討してくれる大学と対応が困難な大学を知りたい。
⇒情報保障等を積極的に行って頂ける大学と、残念ながら情報保障には消極的な大学があります。詳細については、進路担当までお尋ねください。
- ろう学校の生徒の場合、大学受験のしかたはどうなっていますか？
⇒基本的には健聴の学校と同じです。本校の場合はAO入試や推薦入試で入学する生徒がほとんどです。
- 大学の指定校推薦などありますか？
⇒残念ながら本校には指定校推薦はありません。
- 先生方は生徒が希望する大学のオープンキャンパスなど(説明会)一緒に参加してもらえるのですか？
⇒基本的には本人と保護者で行ってください。ただし、大学側から学校としての参加要請があれば同行します。また、大学を受験する前に、大学側と入試相談を行い(教員と生徒が参加)、入学後の情報保障等についての相談・確認をしています。
- AO入試、推薦入試についていろいろ知りたいです
⇒現在の大学入試は非常に複雑になっています。受験したい大学の学部・学科・コースによって入試方法が多岐にわたるので、まずは志望する大学のオープンキャンパスに出かけてみるのがいいと思います。大学によっては、予約等が必要な場合がありますのでHPで確認して下さい。

